

# 令和5年度(2023年度)年間指導計画及び評価計画

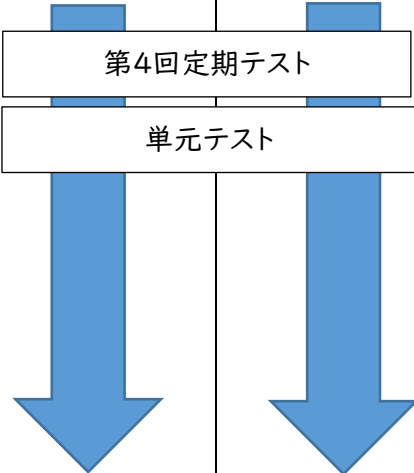
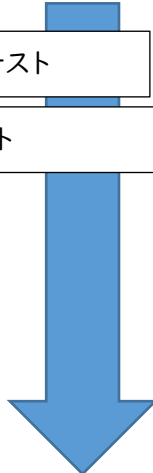
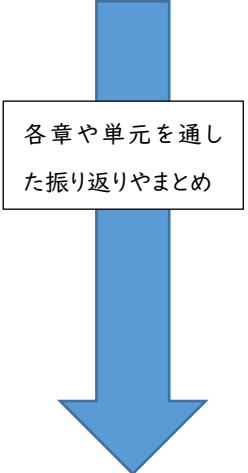
第2学年 国語科				指導教諭 荻野 雅一				
到達目標	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度			
	社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけると共に、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。		論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。		言葉が持つ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切に、思いやりや考えを伝え合おうとする態度を養う。			
学期	月	章	単元計画	時数	評価計画			
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
前期	4	1	豊かに想像する 詩、小説、話す聞く	12	授業の様子 課題への取り組み			
	5	2	わかりやすく伝える 説明、書く	11	単元を貫く課題に対するまとめと振り返り		各単元を通じた振り返りやまとめ	
	6				単元テスト			
	7	3	ものの見方・感性を養う 解説、短歌、書く、報告	17	ワークシート等の成果物			
	8	4	論理的に考える力 評論、話す・聞く	11	音読・スピーチ・作文等の技能			
	9							
	後期	10	5	古典に学ぶ 古文、漢文	16	定期テスト		
		11	6	情報に関連づける 情報、図表、解説、書く	13			
		12	7	読みを深める 詩、小説、書く	15	ワークシート等の成果物		
1		8	視野を広げる 評論、書く	11				
2								
3	9	振り返って見つめる 小説、話す・聞く、書く	14					
予定授業数				前期 51時間	後期 69時間	合計時間数 120 時間		

# 令和5年度(2023年度) 年間指導計画及び評価計画

第2学年 社会科				指導教諭 工藤 圭介				
到達目標	知識・技能			思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
		○我が国の国土及び世界の諸地位に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解する。 ○我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解している。 ○調査や諸資料から地理・歴史に関する様々な情報を効果的に調べ、まとめることができる。			○地理・歴史に関わる事象の意味や意義・特色などを、見方・考え方を働かせて多面的・多角的に考察する。 ○課題を把握し、その課題の解決に向けて公正に選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。		○日本や世界の諸地域に関わる諸事象・歴史に関わる諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	
学期	月	章	単元計画	時数	評価計画			
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
前期	4		・日本の地域的特色	14	単元を貫く課題に対するまとめ・考察		単元の学習における振り返り 単元課題追究自主レポート	
	5		・身近な地域の調査	4	単元テスト			
	6		・中部地方	7	レポート等の成果物			
	7		・中国・四国地方／東北地方	10	単元テスト・レポート等の成果物			
	8			10	第1回定期テスト・レポート等の成果物づくり			
	9		・近畿地方	3	レポート等の成果物			
	後期	10		・九州地方／北海道地方	10	レポート等の成果物		
		11		・結びつく世界との出会い	7	単元テスト・レポート等の成果物		
		12		・天下統一への歩み	5			
		1		・幕藩体制の確立と鎖国	8			
2			・経済の成長と幕政の改革	8				
3			・近代世界の確立とアジア	7				
			・開国と幕府政治の終わり	6				
			・明治維新と立憲国家への歩み	9				
			・関東地方／地域の在り方	7	レポート等の成果物			
予定授業数				前期 50時間	後期 55時間	合計時間数 105時間		

# 令和5年度(2023年度)年間指導計画及び評価計画

第2学年 数学科				指導教諭 中井川 春菜			
到達目標	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
	数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。		数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。			
学期	月	章	単元計画	時数	評価計画		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	4	1	1 式の計算 式の計算	9	<div style="text-align: center;">授業の様子 課題への取り組み</div>		
	5		文字式の利用	8			
		2	連立方程式 連立方程式とその解き方	9			
	6		連立方程式の利用	7			
		3	1 一次関数 1 一次関数	4			
	7		1 一次関数の性質と調べ方	8			
	8		2元1次方程式と1次関数	4			
	9		1 一次関数の利用	4			
		4	平行と合同 説明の仕組み	4			
		10	平行線と角 合同な図形	6			
後期		5	三角形と四角形 三角形	8			
	11		平行四辺形	13			
	12						
		6	確率 確率 確率による説明	6 4			

	2 3	7	データの比較 四分位範囲と箱ひげ図	6			
予定授業数					前期 50 時間	後期 55 時間	合計時間数 105 時間

# 令和5年度(2023年度) 年間指導計画及び評価計画

第2学年 理科				指導教諭 飯田 周平			
到達目標	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
		自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。		自然の事物・現象から問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。		自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	
学期	月	章	単元計画	評価計画			
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
前期	4	1	<u>電気の世界</u> 静電気と電流	7	小テスト		
	5	2	電流の性質	14	パフォーマンステスト		
	6	3	電流と磁界	14	振り返りシート 小単元テスト 授業の様子		
					定期テスト		
			<u>生物のからだのつくりとはたらき</u>				
	7	1	生物と細胞	8	小テスト	レポート	
	8	2	植物のからだのつくりとはたらき	10	レポート		
	9	3	動物のからだのつくりとはたらき	11	振り返りシート 小単元テスト 授業の様子		
			4	刺激と反応	6		
		10	1	<u>化学変化と原子・分子</u>			
後期			2 物質のなり立ち	9	小テスト		
	11	3	物質どうしの化学変化	10	パフォーマンステスト		
			4 酸素がかかわる化学変化	7	振り返りシート 小単元テスト 授業の様子		
			12 5 化学変化と物質の質量 化学変化とその利用	7			
				5	定期テスト		
			<u>天気とその変化</u>				
	1	1	天気とその変化				
	2	2	気象の観測	15	小テスト	レポート	
	3	3	雲のでき方と前線 大気の動きと日本の天気	8	振り返りシート 小単元テスト 授業の様子		
				9	定期テスト		
予定授業数				前期 70 時間 後期 70 時間 合計時間数 140 時間			

# 令和5年度(2023年度) 年間指導計画及び評価計画

第2学年音楽科				指導教諭 鈴木貴子			
到達目標	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
		曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作活動で表している。		音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えている。 どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。		音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみにしながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	
学期	月	章	単元計画	時数	評価計画		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	4		授業開き・オリエンテーション	1	活動の様子・ワークシート・振り返りカード		
			合唱「混声三部合唱」	3			
	5		鑑賞「旋律の重なり」	2			
	6		器楽 アルトリコーダー	3	実技テスト		
			創作	3			
	7		歌唱「日本の歌」	2	定期テスト（6月）		
	8						
	9		鑑賞「管弦楽の響き」	3			
	10		器楽 リコーダーアンサンブル	4	実技テスト		
			創作	3			
後期	12		鑑賞「舞台芸術」	3	単元テスト（1月）		
	1		歌唱・鑑賞「イタリア歌曲」	2			
	2		合唱「思いを込めて歌おう」	3			
	3		器楽「和楽器」	3			
予定授業数				前期17時間 後期18時間	合計時間数 35 時間		

# 令和5年度(2023年度) 年間指導計画及び評価計画

第2学年 美術科				指導教諭 入澤 志帆			
到達目標	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
		○色彩や形、余白などの効果を理解している。 ○材料や道具の特徴を理解し、効果的に使うことができる。		○知識・技能を活用して、造形的な良さや美しさ、表現の意図と工夫などを考え、主題を生み出し豊かに発想を練ることができる。 ○鑑賞を通して作品の造形的な良さや美しさに気づき、美術に対する見方や感じ方を広げたりすることができる。		○主体的に表現の活動に取り組む、制作の喜びを感じようとしている。 ○主体的に鑑賞の活動に取り組む、鑑賞の喜びを感じようとしている。	
学期	月	章	単元計画	時数	評価計画		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	4	1	・オリエンテーション	1			
	5	2		7	ワークシート、制作物		
						制作・鑑賞の様子	
					振り返りワークシート		
				6月単元テスト			
6	3	・神奈川の伝統工芸鑑賞	1	ワークシート			
7					鑑賞の様子		
8							
9	4	・木彫	9	ワークシート、制作物			
						制作・鑑賞の様子	
					振り返りワークシート		
後期	10	5	・風景画鑑賞	1	ワークシート		
	11					鑑賞の様子	
	12	6	・風景画	10	ワークシート、制作物		
							制作・鑑賞の様子
					振り返りワークシート		
			1月単元テスト				

1 2 3	7	・和菓子	6	ワークシート、制作物		
						制作・鑑賞の 様子
				振り返りワークシート		
予定授業数			前期 18 時間 後期 17 時間 合計時間数 35 時間			



# 令和5年度(2023年度) 年間指導計画及び評価計画

第2学年 保健体育科				指導教諭 北野 花 (児玉 万里絵)			
到達目標	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
	運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。	運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。		運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、一人一人の違いを認めようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。			
学期	月	その他	(体育分野) 単元 計画	時数	評価計画		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
					3観点年間共通:授業観察		
前期	4		・体づくり運動 (新体カテスト含)	11	学習カード等		
	5			9	第1回 単元テスト(5月)		
	6				第2回 単元テスト(7月)		
後期	7	・器械運動(平均台) ・水泳(平泳ぎ)	7				
	8		10	第3回 単元テスト(9月)			
	9			第4回 単元テスト(11月)			
10	10	第5回 単元テスト(1月)					
11		10					
12							
1	保健 時間 体育 理論 時間		・ダンス	10			
2		10					
3							
1	10		・バスケットボール	10			
2		10					
3							
1	10		・武道(柔道)	10			
2		10					
3							
1	10		・サッカー	10			
2		10					
3							
1	10		・バドミントン	10			
2		10					
3							
計				86			
予定授業数				前期 時間	後期 時間	合計時間数	105 時間



# 令和3年度(2021年度) 年間指導計画及び評価計画

第2学年 技術科				指導教諭 沼田 尚之			
到達目標	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
		生活や社会で利用されているエネルギー変換の技術について理解しているとともに、それらにかかわる技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している		生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。		よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、技術を工夫し創造しようとしている。	
学期	月	章	単元計画	時数	評価計画		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	4	1	《エネルギー変換》 ・日常におけるエネルギー	8	単元学習における振り返りレポート		
	5						
	6	2	・電気供給の仕組み	4	各単元における授業プリント		
7							
8	3	・電気用品作製実習	5	製作実習			
9							
後期	10	1	《エネルギー変換》 ・簡易的な電気製図、電子部品について	5	単元学習における振り返りレポート		
	11						
	12	2	・電気製品製作実習	6	各単元における授業プリント		
	1						
	2	3	・ロボットにおける機構	7	製作実習		
	3						
					単元学習における振り返りレポート		
					確認テスト		
予定授業数				前期 時間 17 後期 18時間 合計時間数 35時間			

# 令和5年度(2023年度) 年間指導計画及び評価計画

第2学年技術・家庭科(家庭)				指導教諭 櫻田 智美				
到達目標	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度			
		家族・家庭の機能について理解を深め、衣食住、消費や環境について、生活の自立に必要な基礎的な理解ができるとともに、それらに係る技能を身に付けている		家庭や家族・地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、考えたことを理論的に表現することができる		自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、より良い生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとしている		
学期	月	章	単元計画	時数	評価計画			
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
前期	4 5	私たちの食生活	<b>◆私たちの食生活</b> ・2つの食品 ・肉、魚、野菜 ・地域の食材 ・調理実践	10	単元を貫く課題に対するまとめと振り返り			
					単元振り返りテスト(7月予定)	単元課題追及レポート		
	6 7	私たちの衣生活	<b>◆生活を豊かにしよう</b> ・着付け体験教室 ・和の小物作り	3 5	私たちの食生活についての、設定した課題に対するまとめと振り返り			
					制作実践	単元課題追及レポート		
	8 9	私たちの食生活	<b>◆住生活と自立</b> ・住まいの役割 ・住まいの安全 ・快適な住まい方 ・住まいの計画	8	私たちの衣生活についての、設定した課題に対するまとめと振り返り			
					環境に配慮した住まいの取り組みレポート	単元課題追及レポート		
	10 11				単元振り返りテスト(11月予定)			
					私たちの食生活についての、設定した課題に対するまとめと振り返り			
	後期	1 2 3	私たちの住生活	<b>◆食品の選択</b> ・地域の食材 ・調理実践	8	単元を貫く課題に対するまとめと振り返り		
						単元振り返りテスト(2月予定)	単元課題追及レポート	
			<b>◆家族家庭と地域</b> ・昔の遊びを学ぼう	1	調理実践 制作実践			
予定授業数				前期17時間 後期 18時間 合計時間数35時間				

# 令和5年度(2023年度)年間指導計画及び評価計画

第2学年 英語科				指導教諭 合澤 寛信			
到達目標	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
	○外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。		○コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。		○外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。		
学期	月	章	単元計画	時数	評価計画		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	4	0	My Spring Vacation 過去進行形、存在	5	単語テスト	CAテスト	Portfolio
		1	A Trip to Singapore be going to, will 5文型	15			
	5	2	Food Travels around the World 接続詞	15			
		3	May I~?, Could you~? My Future Job to 不定詞	20			
	6	4	Homestay in the United States have to, must, 動名詞	15			
		5	Universal Design how to	15			
	後期	11	Research Your Topic 比較級、最上級 Shall I~?	25			
		12	World Heritage Sites 受け身	30			
		1					
		2					
	3				CAテスト		
予定授業数					前期 70 時間 後期 70 時間 合計時間 140 時間		

